

～美原区古代米プロジェクト～ みはら農業塾の塾生を募集します！

堺市美原区では、古代米の栽培などに関するノウハウを学べる「みはら農業塾」を以下のとおり、開講します。本区では、区の特徴である「農業」と「歴史」をPRするため、市民や地域の事業者、行政などが連携して「美原の古代米」を区の魅力のひとつとして育てる「美原区古代米プロジェクト」に取り組んでいます。

本事業は、栽培に関するノウハウを継承していくため、一連の実作業と講義を通じて、新たな生産者となる候補者を募集し、育成することを目的に開催するものです。

1 日時

令和3年4月～11月（実習を14回、講義を9回程度実施）

※6月の田植え時期と10月の収穫時期は連日作業あり

2 定員

5人程度（書類審査と面接で選考）

3 対象者

次の条件を全て満たす方

- 古代米の栽培に関心がある
- 美原区まで通える
- 将来美原区古代米プロジェクトに協力する思いがある

4 参加費用

12,000円（資料代、保険代などを含む）

※美原の古代米プロダクツ（代表：奥野嘉久）へ直接支払い

5 申し込み方法

令和3年3月31日（必着）までに受講申込書を郵送・FAX・電子メールで以下の送付先へ送付。

送付先：〒587-8585 堺市美原区黒山167番地1 堺市美原区役所4階 美原区役所企画総務課

FAX：072-362-7532 電子メールアドレス：mikisou@city.sakai.lg.jp

※受講申込書は市役所市政情報センター、区役所市政情報コーナーなどにあるチラシに添付。市ホームページからもダウンロード可能。

6 主催

美原の古代米プロダクツ・堺市美原区役所企画総務課（共催）

7 昨年の様子



実習（田植え）



講義

※美原区古代米プロジェクトとは

緑豊かな農地が広がる美原区では、美原朝市を行うなど農業でつながるまちづくりを進めています。こうした取り組みの一つとして、「美原の古代米」を区の魅力のひとつとして育てるため、古代米を活用したまちづくりや特産品開発に市民や地域の事業者、行政などが連携して取り組んでいるのが「美原区古代米プロジェクト」です。平成23年から開始し、今年で11年目を迎えます。

【古代米の栽培状況】（令和2年実績）

<作付け場所> 黒姫山古墳北側の水田（約3,000㎡）、その他美原区内の水田

<作付け品種> さよむらさき、アカモチ、西海観、紫丹

※特産品開発や市販しているのは、主に黒米のさよむらさき。黒米の色素にはアントシアニンが含まれており、血管を保護し、動脈硬化を予防する働きや、老化防止・発ガン抑制にも効果があると言われている。また、現代の白米よりも栄養成分が豊富で、健康食としても注目されている。

※アカモチ、西海観、紫丹については、穂が色付くなどの特徴を持っているので、ドライフラワーにして活用している。

問
い
合
わ
せ
先

担 当 課：美原区役所 企画総務課
電 話：072-363-9311
ファックス：072-362-7532